

枚方市立図書館

おすすめの子どもの本



■2013年11月から2014年10月までに出版された中から、特におすすめする本のリストです。子どもの本に関わる大人の方へお伝えするために作成しました。

■本の情報は、書名、著者名、出版社名、図書館での分類記号、対象年齢の順になっています。

2015年4月発行 発行者：枚方市立図書館 児童サービス委員会 電話 050-7105-8121 FAX 072-851-0962



えほん

がったいガッチーン！

新井 洋行／作 ほるぷ出版

エホナーア 【幼児～小学校低学年】



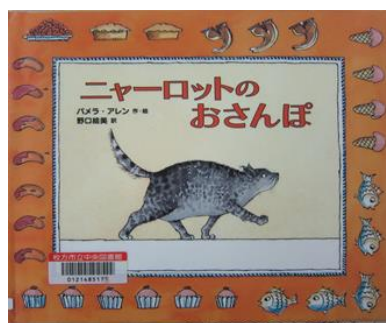
「がったいするものよっといでー♪」帽子と靴下とスリッパとリュックが合体して、うさぎさんになりました。楽しそうなので、仲間がたくさん集まってきます。掃

除機、ポット、クレヨン、ハサミ、消しゴム…。身の回りのものが合体して動物や昆虫に大変身する絵本です。

ニャーロットのおさんぽ

パメラ・アレン／作・絵 野口 絵美／訳

徳間書店 エホナーア 【幼児～小学校低学年】



猫用のドアをぬけてお散歩にでかけたニャーロット。ギブソンさんに豆を煮たのを1皿ごちそうになり、ジョーンズさんには焼きたてポークパイ

を2つ、骨つき肉を3本ごちそうになります。どんどん食べ続けてすっかりおなかがいっぱいになりました。家に戻ってドアをくぐろうとしますが…。

ミスターワッフル!

デイヴィッド・ウィーズナー／作 BL出版

工ホナー㊦ 【幼児～小学校低学年】



床上に不時着した小宇宙船の宇宙人たちと黒猫ワッフルの攻防を、コマ割の絵語りで描きます。宇宙人たちは、逃げこんだ家具の下で出会った虫たちの援助で、無事脱出します。コマ割りの中を、所狭しと駆け回るワッフルと宇宙人たちの慌てふためく姿が、躍動的でコミカルです。

槍ヶ岳山頂

川端 誠／作 BL出版

工ホナー㊧ 【小学校中学年～中学生以上】

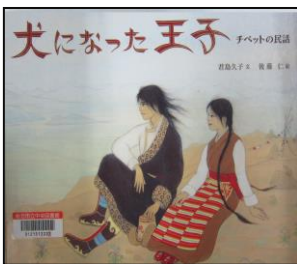


小学5年生の男の子が父親と燕岳と槍ヶ岳を縦走します。日の出とともに歩き出し、山の景色に感動し、「歩く」「食べる」の繰り返しを経て山頂に登り、下山します。臨場感たっぷりの絵で、淡々と登山の醍醐味をよく伝えていて「生きること」そのものを連想させます。

犬になった王子—チベットの民話

君島 久子／文 後藤 仁／絵 岩波書店

工ホナー㊨ 【小学校中学年～中学生以上】



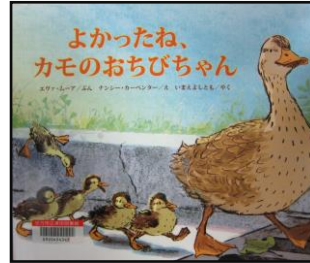
プラ国のアチョ王子は、おいしい食べ物ができる穀物のタネを求めて、恐ろしい蛇王のところへ向かいました。番兵がいねむりをしているすきにタネを手に入れましたが、蛇王に見つかり、犬にされてしまいます。王子は山の神の言葉に従い、東へ向かってかけだしました。

よかったね、カモのおちびちゃん

エヴァ・ムーア／ぶん いまえ よしとも／訳

ナンシー・カーペンター／え BL出版

工ホナー㊩ 【幼児～小学校低学年】



母さんがモは、5羽の子ガモたちをつれて散歩に出かけました。池からあがって、公園を通り抜け、町へ向かいます。ところが帰り道、子ガモたちはみんな排水口に落ちてしまいます。「これは大変—大事」と通りがかりの人が消防士を呼びました。

ひとりでおとまりしたよるに

フィリパ・ピアス／文 ヘレン・クレイグ／絵

さくま ゆみこ／訳 徳間書店

工ホナー㊪ 【幼児～小学校低学年】



おばあちゃんの家で、一人でお泊りにいった幼い女の子の3日間の物語です。空想するための宝ものをつかって小さな冒険をのりきる様子には現実味があります。不安でいっぱいになったところへお母さんが迎えに来てくれたという安心感を巧みに描いています。

あっ、ひっかかった

オリヴァー・ジェファーズ／作・絵 青山 南／訳

徳間書店 工ホナー㊫ 【幼児～小学校低学年】



木に引っかかった風を取ろうと、フロイドが何を投げても、みんな引っかかり、助けにきた消防自動車までも引っかかります。最後にのこぎりを投げると、風の糸が切れて風は落ち、フロイドはずっと風揚げを楽しみます。その夜フロイドはベッドで眠りながら何か忘れ物をしたような気がするのです。

おんなじおんなじおんなじね

荻田 澄子／作 つちだ のぶこ／絵
学研教育出版 **エホナーキ10-77** 【幼児】



みいちゃんの目はお母さん、鼻はお父さん、口はおばあちゃん、おデコはおじいちゃん、ほっぺは弟のたろちゃんとおんなじです。それでは寝ている様子はどうでしょうか？ 猫のにやーにやとおんなじです。なんと家族みんながおんなじです。

ルイスがたべられちゃったひ

ジョン・ファーデル／作 tupera tupera 訳
ブロンズ新社 **エホナーキ10-77** 【幼児～小学校低学年】



「たいへん！ 弟のルイスがかいじゅうゴクリンに飲み込まれちゃった」と、おねえちゃんのサラが追いかけていくと、もっと大きなムシャドンがゴクリンを食べてしまい、そのムシャドンもバクリュウに食べられてしまいました。サラは無事にルイスを助けだせるでしょうか？

びじゅつかんへいこう

ピーター・レイノルズ／絵 スーザン・ベルデ／文
なかがわ ちひろ／訳 国土社
エホナーキ10-77 【小学校低学年～中学生以上】



美術館に行くのは好きですか？ この絵本は美術館を十二分に楽しむ方法を軽やかに表現しています。主人公の女の子が美術館へ行って、いろいろな絵や彫刻を見て、心の中で対話し、想像力が果てしなく広がる喜びを、うきうきと弾むように描いています。

いろいろなほん

エルヴェ・テュレ／作 谷川 俊太郎／訳
ポプラ社 **エホナーキ10-77** 【幼児～中学生以上】



「このおへそをぽんとたたいてごらん」と灰色のおへそをたたいて、ページをめくるとたくさんの赤、青、黄のおへそが出てきます。まるで本と会話しながら自分で絵の具を混ぜているような気分になります。色彩学に則っており、幼い子どもから大人まで楽しめます。

しーっ！－ひみつのさくせん

クリス・ホートン／作 木坂 涼／訳 BL出版
エホナーキ10-77 【幼児～小学校中学年】



4人組が森にやってきて赤い鳥を捕まえようとしています。忍び足で近寄り、あと一歩というところで、一番幼い子どもが「ハロー」と挨拶するので逃げられてしまいました。「しーっ！ ひみつの作戦なんだから」とあとの3人は必死で追いかけますが、鳥達の反撃にあいます。

サンボじいさんのいし

さえぐさ ひろこ／脚本 降矢 洋子／絵
童心社 **紙芝居** 【幼児～小学校中学年】



ブータンの民話をもとにした紙芝居です。サンボじいさんが畑を耕すと大きくてきれいな青い石が出てきました。石はきらきら光っています。サンボじいさんは石を売ってこの先のんきに暮らそうと市場に出かけます。その途中で石と牛を取り替え、牛を羊と、羊をニワトリと取り替えて…。サンボじいさんが最後に手に入れたものはなんでしょうか。

日本のものがたり

3人のまじょとドラゴン

おおとも やすお／さく・え 偕成社

やさしいものがたり一材 【小学校低学年】



一緒に住んでいる3人の新米魔女が、ほうきに乗って空を飛ぶ練習をしていたら、ベテラン魔女のドラドラばばさまがさっそうとドラゴンに乗って飛んできました。うらやましくてしかたがない3人はなんとかしてドラゴンを手に入

れようとしています。

空へ

いとう みく／作 小峰書店

F-111 【小学校高学年～中学生】



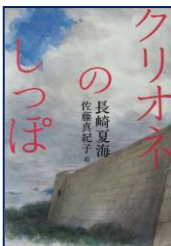
小学6年生のとき父が突然病死し、陽介は母と妹とアパート暮らしを始めます。陽介は病気の幼い妹のために慣れない料理をしようとして火事をおこしそうになります。そのとき助けてくれたのは、見ず知らずのアパートの隣人でした。この「おか

ゆ」をはじめ6編の連作短編集となっています。

クリオネのしっぽ

長崎 夏海／著 講談社

F-112 【小学校高学年～中学生】



1年前のいじめ事件をきっかけに友達を信じなくなった中学2年生の酒井美羽(みう)は、クラスで孤立しそうになっていますが、札付きの不良転校生、小宮山幸栄(さちえ)に心ならずも見込まれてしまいます。幸

栄の荒っぽい言動に振り回されるうちに、美羽のかたくなだった姿勢は不思議と少しずつやわらいでゆくのでした。

あの日とおなじ空

安田 夏菜／作 藤本 四郎／絵

文研出版 F-113 【小学校中学年～高学年】



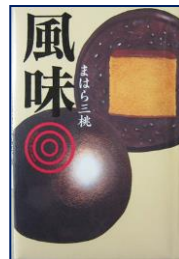
小学3年生のダイキは、ひいばあちゃんの住む沖縄に行きます。ひいばあちゃんは戦争中に会ったキジムナーの事を語りだしましたが、途中で抜け殻のようになって話せなくなりました。翌日、ダイキの前に

キジムナーが現れ、ガジュマルの幹の穴を覗くように言いました。するとひいばあちゃんのこどもの頃が見えたのです。

風味さんじゅうまる

まはら 三桃／著 講談社

F-114 【小学校高学年～中学生】



中学2年生の伊藤風味(ふうみ)は、元炭鉱町の老舗和菓子屋「一斗館(いっとあん)」の娘。店の経営は芳しくありません。風味自身も部活でぎくしゃくし休部しています。菓子店

が新製品を発表する競技会に誘われ、風味は乗り気でない父を説得し、家族一丸となって「風味さんじゅうまる」を開発していきます。

文学少年と運命の書

渡辺 仙州／作 ポプラ社

F-115 【小学校高学年～中学生】



本が大好きな少年、呉承恩(ごしょうおん)は父親との旅の途中でおなかをすかせていた少女に出会い、声をかけます。すると、その少女は突然、彼の持っていた大切な本を奪って食べてしまいました。商

売の帳簿も食べられてしまいますが、少女は食べた書はそらんじられるというのです。

外国のものがたり

オリガミ・ヨーダの研究レポート

トム・アングルバーガー／作 相良 倫子／訳
徳間書店 **N-7** 【小学校高学年～中学生】

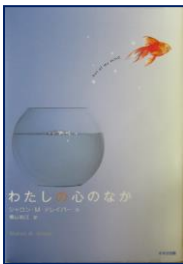


「オリガミ・ヨーダ」はただの折り紙なのに、映画「スターウォーズ」の預言者のヨーダと同じく、相談するとクラスメイト達の悩みを次々と解決するという噂があります。トミーはヨーダが「フォース」を本当に使えるのかどうか確かめるため、クラスメイトの相談内容を研究レポートにまとめます。

め、クラスメイトの相談内容を研究レポートにまとめます。

わたしの心のなか

シャロン・M. ドレイパー／作 横山 和江／訳
鈴木出版 **N-17** 【小学校高学年～中学生以上】



メロディは記憶力抜群、思考力もユーモアもある女の子ですが、病気のために話せず、体も思うように動かさません。頭の中にあふれる言葉を伝えられずに悔しい思いをしていましたが、10歳のとき、会話を補助する

パソコンのおかげで飛躍的に世界が広がり、喜びと辛い現実と直面するのです。

ふたりは世界一！

アンドレス・バルバ／作 宇野 和美／訳
偕成社 **N-11** 【小学校中学年～高学年】



小さな男の子フワニートと大きな女の子ペロニカは、なんでも新記録を作るのが大好きです。2人でたくさんの世界記録を持つ謎の男ウインターモルゲンに挑戦することになりました。ところが、何をやってもすぐに記録を破られてしま

います。もう降参するの？ いやいやフワニートとペロニカはあきらめません。

おばあちゃんは大どろぼう？！

デイヴィッド・ウォリアムズ／作 三辺 律子／訳
小学館 **N-7** 【小学校中学年～高学年】



ベンは毎週金曜日におばあちゃんの家に行かれるのが嫌でたまりません。おばあちゃんはキャベツのにおいがするし、しょっちゅうおならをするし、退屈でした。でもある夜、全身まっ黒の服を着たおばあちゃん

が、宝石店に侵入しようとしているのを目撃します。おばあちゃんは大泥棒だったので

メリサンド姫—むてきの算数！

E. ネズビット／作 灰島 かり／訳
小峰書店 **N-13** 【小学校中学年～高学年】



メリサンド姫は呪いをかけられたため、お年頃だというにはげ頭です。王様が魔法の小箱を使うと姫に1メートルの金髪が生えましたが、髪の毛は切れば切るほど倍の速さで伸びるばかりです。姫は飢饉で苦しむ国民のために

自分の髪の毛で特産品をつくるよう提案します。

チャーリー、ただいま家出中

ヒラリー・マッカイ／作 冨永 星／訳
徳間書店 **N-7** 【小学校中学年】



どんないたづらをして、家族に相手にされなかった7歳のチャーリーは、物置小屋の裏、次に隣の友人ヘンリーの部屋へと家出をします。が、チャーリーの不在を家族が寂しいというのを聞くと、や

っと家に帰ります。家族の中心になりたい末っ子の物語

です。

知識の本

ねむいんだもん

福田 幸広/しゃしん ゆうき えつこ/ぶん
そうえん社

ちしきえほん-480 【幼児～小学校低学年】



ウマが、パンダが、ペンギンが、動物たちが気持ちよさそうに眠っています。ぐうぐう、すうすう、とろとろーん。様々な擬態語で眠りの様子を表現しています。「だって、ねむい

んだもん。」という声が聞こえてきそうです。

かえるくん どっちがどっち？

松橋 利光/著 アリス館

ちしきえほん-487 【幼児～小学校低学年】



かえるの親・卵・オタマジャクシを種類ごとにくらべてみましょう。きれいな写真を見ているだけでも楽しく、説明を読んだら納得できます。かえる当てクイズもあり、かえるの持ち方、かえる

の鳴く時期なども紹介されています。

ヤンバルクイナ

一世界中で沖縄にしかない飛べない鳥

江口 欣照/写真と文 小学館

ちしきえほん-488 【小学校低学年～中学年】



1981年に発見されたヤンバルクイナは飛べませんが速く走ることができます。けれどもマンガースやノネコによる捕食、人間による交通事故や森の減少など人間のせいで絶滅の危機にさら

されています。この本はヤンバルクイナの生態を写真で追いながら、今人間にできることは何かを問うています。

ここにいるよ！ナメクジ

皆越 ようせい/写真・文 ポプラ社

ちしきえほん-484 【幼児～小学校低学年】



ナメクジはカタツムリと同じくらい子どもにとって身近な生きものですが、ナメクジを扱った本はほとんどありません。この本では土壌動物を撮り続ける写真家が、

たまごやウンチにまで密着しています。情報は少なめですが、ナメクジの色々な姿が楽しめます。

オオサンショウウオ

福田 幸広/しゃしん ゆうき えつこ/ぶん
そうえん社

ちしきえほん-487 【幼児～小学校低学年】



全長1メートル以上になる世界最大の両生類オオサンショウウオ。一見コワモテですが、しっかりと子育てをする意外な一面を持っています。観察が難し

く、ほとんど知られることのないオオサンショウウオの生態を美しいカラー写真で紹介しています。

おいもができた

橋本 功/写真撮影 馬場 隆/監修

ひさかたチャイルド

ちしきえほん-616 【幼児～小学校低学年】



これはさつまいもです。が、食べるのではなく、春に土にうめるおいもです。種芋作りから、芋を収穫し、ふかして食べるまでを、四季を通して追っています。

食育や自然とのふれあいを身近に感じることができます。

縄文人がぼくの家に来てき

たら!? - 「もしも？」の図鑑

山田 康弘／著 実業之日本社

210 【小学校高学年～中学生以上】



縄文人の家族と一緒にすごしたら、どうなるのか。「もしも」から現代人と縄文人の生活の違いを、見ていきます。縄文人の食べ物、暮らし、おしゃれ、楽しみを現代に当てはめながら、縄文時代にについて学びます。

石の卵

山田 英春／文・写真 福音館書店

459 【小学校低学年～中学生以上】



卵のような丸い石を2つに割ってみると中からは美しい色と模様が現れることがあります。海にある「ドラゴンの卵」や山にある「雷の卵」にはびっくりするほど鮮やかな模様がねむっています。自然が作り上げた世界各地の神秘的な「石の卵」の模様を紹介しています。

神秘的な「石の卵」の模様を紹介しています。

動物園のひみつ

一展示の工夫から飼育員の仕事まで

森 由民／著 PHP研究所

480 【小学校低学年～高学年】



低い柵でもキリンが逃げないようにしたり、アフリカのサバンナのように複数の動物を一度に見せたりと、動物園には私たちの知らない工夫がいっぱいです。ふだん見ることができないバックヤードや、夜の動物たちの様子、飼育員の仕事なども紹介しています。

飼育員の仕事なども紹介しています。

地震防災はじめての一步

一家族で学ぶ

大木 聖子／著 東京堂出版

369 【小学校中学年～小学校高学年】

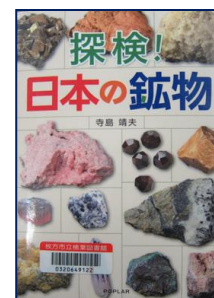


2011年の東日本大震災の時には幼くて記憶がない子どもたちが防災について学ぶ本です。ニューヨークから転校してきたレミカちゃんと同級生のリオくんが学校や家で地震に備えて様々な実践をすることを通じて、地震のときに「まさか!」ではなく、「いつ起こってもだいじょうぶ」になることができる知恵を身につけます。

探検！日本の鉱物

寺島 靖夫／著 ポプラ社

459 【小学校中学年～中学生以上】



何十年にもわたる著者の鉱物127種のコレクションを美しい写真で紹介し、説明文には採集された当時のエピソードも添えられています。悠久の時間を経て地表に現れた鉱物は色も形も様々で見ているだけでも楽しめます。

食べて始まる食卓のホネ探検

一ゲッチョ先生のホネコレクション

盛口 満／文・絵 少年写真新聞社

481 【小学校低学年～高学年】



肉や魚を食べた後、残った骨を見て、どの部分の骨かわかりますか？ 地域によって珍しい魚もいて、骨の形も様々です。「タイノタイ」も鯛だけのものではないこともわかります。見返しに人間の骨の部位

のクイズがあります。

ぜんぶわかる!モンシロチョウ

新開 孝/著 蟻川 謙太郎/監修 ポプラ社

486 【小学校低学年~中学年】



身近だけれどあまり知られていないモンシロチョウの秘密がこの本を読めばよくわかります。交尾から産卵・羽化・脱皮・さなぎから成虫へと、それぞれの成長の過程を写真とともに紹介しています。体については顕微鏡写真も多用してミクロの

次元で精巧なそのしくみについても知ることができます。

目でみる単位の図鑑

こどもくらぶ/編 丸山 一彦/監修

東京書籍 600 【小学校中学年~中学生以上】



知っているようで知らない「単位」。学校で習う単位だけでなく、明るさの「カンデラ」、地震の「マグニチュード」、コンピュータの「バイト」など写真やイラストが工夫され、目で見て理解できるように工夫されています。項目別に 36 種類紹介されています。

ままごと

尾崎 織女/文 日本玩具博物館/監修

文溪堂 798 【小学校中学年~中学生以上】



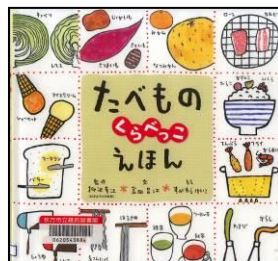
家庭で使われる食器や調理道具をまねて作った「ままごと道具」には、それぞれの地域の生活の様子が反映されています。この本では、日本や世界各地のままごと道具を紹介しているほか、ままごとの歴史や、季節の草花を使ったままごと遊びの方法が載っています。

たべものくらべっこえほん

高岡 昌江/文 すがわら けいこ/絵

柳沢 幸江/監修 学研教育出版

596 【小学校中学年~高学年】



私たちが普段食べているもので、姿かたちが似ているものをくらべています。キャベツとレタス、バターとマーガリンなどは、似ているけれどべつの食べもの

です。どこがどう、違うのでしょうか。わかりやすいイラストと説明で、身近な食べもののことがよくわかります。

育てて、発見!「ゴーヤー」

真木 文絵/文 石倉 ヒロユキ/写真・絵

福音館書店 626 【小学校低学年~高学年】



緑のカーテンやチャンプルーでおなじみのゴーヤー。この本では種からどのように育ててあの苦いゴーヤーになるのか、ゴーヤーの仲間たち、そしてチャンプルー以外のおいしいゴーヤー料理など、ゴーヤーに関する

様々な情報を美しい写真とともに紹介しています。

ラスト・チャンス!

一ぼくに家族ができた日

児玉 小枝/著 WAVE出版

916 【小学校低学年~中学生】



生後2ヶ月の迷い犬「えびぞう」は動物管理センターに保護されます。えびぞうは警戒心が強く、ボランティアさんたちは一生懸命世話をします。新しい家族に引き取られて「エル」という名前をもらったのに、散歩に行く

のも嫌がります。それから5年、すっかり家族の一員となったエルの姿を写真で綴ります。